

2025 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工 芸 学 部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/無 : /Not available
学域等/Field	/先 端 科 学 技 術 課 程 : /Undergraduate Program of Integrated Science and Technology	年次/Year	/4 年次 : /4th Year
課程等/Program	/課程専門科目 : /Specialized Subjects	学期/Semester	/前学期 : /First term
分類/Category	/課程専門科目 : /Specialized Subjects	曜日時限/Day & Period	/ : /

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number				
科目番号 /Course Number	17760298			
単位数/Credits	6			
授業形態 /Course Type	演習 : Practicum			
クラス/Class				
授業科目名 /Course Title	生命物質科学演習Ⅰ : Exercise for Materials and Life ScienceⅠ			
担当教員名 / Instructor(s)	/生命物質科学域長/生命物質科学域関係教員 : Director of the Academic Field of Materials and Life Science/0			
その他/Other	インターンシップ実施科目 Internship	国際科学技術コース提供科目 IGP	PBL 実施科目 Project Based Learning	DX 活用科目 ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による科目 Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code	B_EP4120			

授業の目的・概要 Objectives and Outline of the Course	
日	「先端科学技術演習Ⅰ」と連動して、各自が興味を持つ生命物質科学域の専門分野に応じて配属する研究室において、少人数教員による個別指導のもとに、各自の課題に則した実習・演習によって、生命物質科学域での専門的学習の取りまとめを行う。
英	

学習の到達目標 Learning Objectives	
日	これまでに修得してきた基礎学力と専門知識を活用しながら、教員の指導の下で時代や社会が求める要求を反映したより高度な専門性を有するテーマを決め、これに対する学習を自主的・計画的に行う。 テーマに則した創造的な研究を遂行し、必ずしも唯一解が存在しない問題を解決する能力を修得する。 得られた結果を論理的に記述、発表、討論できる能力を修得する。
英	

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 Course Plan			
No.		項目 Topics	内容 Content
1	日	ガイダンス	指導教員の下で、演習のテーマ 及び 演習計画 を設定する。
	英		

2	日	ガイダンス	指導教員の下で、演習のテーマ 及び 演習計画 を設定する。
	英		
3	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
4	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
5	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
6	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
7	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
8	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
9	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
10	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
11	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
12	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
13	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
14	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		
15	日	演習の実践	演習テーマに関し演習計画に沿って指導教員の下で実習を行う。
	英		

履修条件 Prerequisite(s)		
日	応用的な活動に足る十分な基礎学力と専門知識の習得が必要。	
英		

授業時間外学習（予習・復習等） Required study time, Preparation and review		
日	自学自習時間を含め、週 18 時間の学習が目安である。	
英		

教科書／参考書 Textbooks/Reference Books		
日	指導教員から、テーマに関する専門書・論文などが指示される。	
英		

成績評価の方法及び基準 Grading Policy		
日	学習状況、テーマへの取組姿勢 及び その達成状況 により総合的に評価する。	
英		

留意事項等 Point to consider		
日		
英		